

1章

がん登録オンラインシステム(GTOL)の概要

最終更新日：2026年03月30日

目次

1. がん登録オンラインシステム(GTOL)の概要	3
1.1 GTOLとは	3
1.2 本マニュアルの構成	7
1.3 動作環境	8

1. がん登録オンラインシステム(GTOL)の概要

1.1 GTOLとは

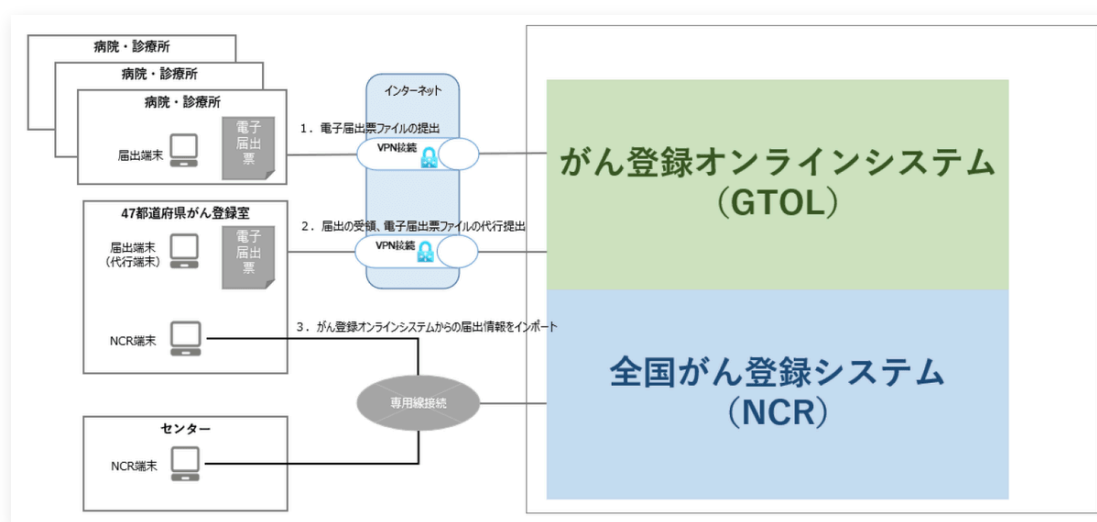
1.1.1 システムの概要

GTOLでは、医療機関からのがん患者情報の届出をオンラインで行います。

GTOLと都道府県および医療機関との間を、安全なインターネット回線を使用して接続（VPN接続）することで、データの改ざん・不正アクセス・のぞき見・ウイルス感染などを防止して安全にデータをやり取りできます。

医療機関が、GTOLで行う主な業務は次のとおりです。

- がん登録の届出（Webフォーム届出またはCSVファイル届出）
- 遡り調査票の届出

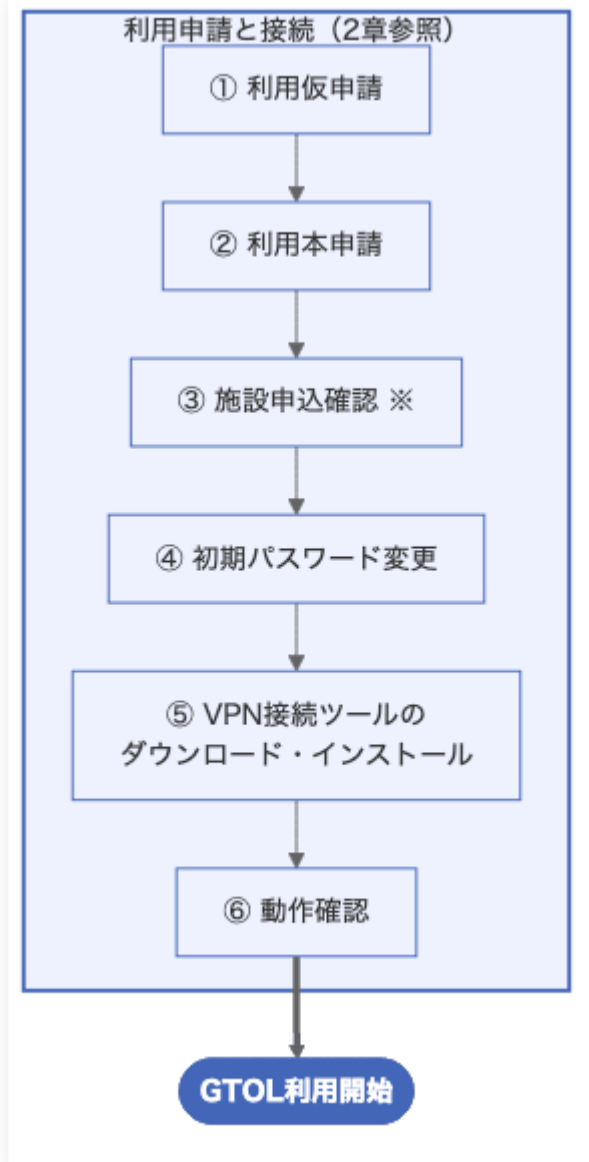


1.1.2 GTOL利用の流れ

GTOLを利用するには、利用申請が必要です。VPN接続ツールをダウンロード・インストールすると、GTOLが利用できます。

GTOLの利用申請と接続

利用申請から動作確認までの初期セットアップを行います（→『2章 ご利用手続き』参照）。



図中の※印はシステム外での作業を示します。

GTOL利用開始

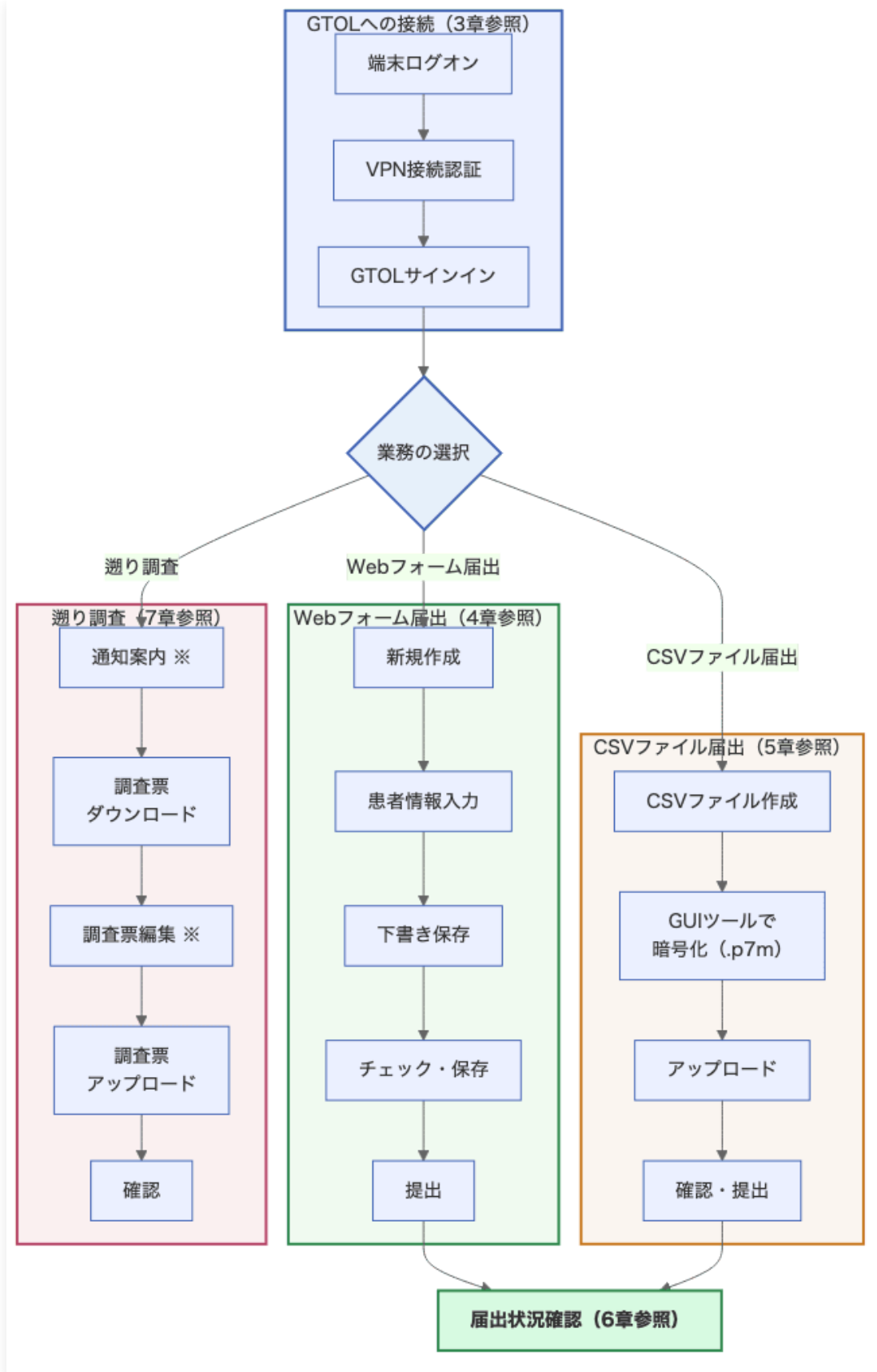
全国がん登録への届出

GTOLへの接続（端末サインイン → VPN接続認証 → GTOLサインイン）を行い、以下のいずれかの方法で届出を行います。

- **Webフォーム届出**（→ 『4章 Webフォーム届出』 参照）：Webブラウザ上で直接データ入力から送信まで行う方法です。新しい届出の作成、入力、保存、下書き管理、提出の一連の操作が可能です
- **CSVファイル届出**（→ 『5章 CSV届出』 参照）：院内がん登録ソフトウェア等で作成したCSVファイルを暗号化してアップロードする方法です。一度に複数件の届出を行う場合に

便利です

- **届出状況の確認** (→ 『6章 届出状況の確認』 参照) : 提出した届出のチェック結果を確認できます
- **遡り調査** (→ 『7章 遡り調査』 参照) : 都道府県から遡り調査の通知があった場合、GTOLで調査票のダウンロード・編集・アップロードを行います



その他の機能 (→ 『8章 その他の機能』 参照)

- 利用者の追加

- お知らせ
- 医療機関向け提供データのダウンロード
- 利用者パスワードの変更
- 利用者メールアドレスの変更
- 利用者情報の変更
- お問い合わせ
- よくあるご質問FAQ
- マニュアルダウンロード

1.2 本マニュアルの構成

本マニュアルは、以下の章で構成されています。

章	タイトル	内容
1章	GTOLの概要	システムの概要と利用の流れ（本章）
2章	ご利用手続き	利用申請からVPN接続ツールのインストールまで
3章	サインイン・サインアウト	GTOLへのサインイン・サインアウト手順
4章	Webフォーム届出	Webブラウザ上での届出の作成・入力・保存・提出
5章	CSV届出	CSVファイルによる一括届出
6章	届出状況の確認	提出した届出のチェック結果確認
7章	遡り調査	遡り調査票のダウンロード・入力・アップロード
8章	その他の機能	お知らせ、利用者管理、登録情報変更など
9章	お困りのときは	よくあるご質問、トラブルシューティング

1.3 動作環境

推奨ブラウザ

- Google Chrome（最新版）
- Microsoft Edge（最新版）
- Mozilla Firefox（最新版）

注意

Internet Explorerでは正しく動作しない場合があります。上記のブラウザをご利用ください。

インターネット接続

- 安定したインターネット接続環境が必要です
- VPN接続が必要です（VPN接続方法は『2章 ご利用手続き』を参照してください）
- 入力中にインターネット接続が切れると、入力内容が失われる場合がありますのでご注意ください

画面解像度

- 推奨解像度：1920 × 1080 ピクセル（フルHD）以上